第 17 講　【近代編】帝国主義と諸地域の抵抗
PART5 日本の韓国併合と中国の辛亥革命

Chapter 1　日本の韓国併合

目標　日本による植民地化に対して，朝鮮の人々がどのように抵抗したのかを知ろう。
韓国を併合した日本による朝鮮支配がどのようなものだったかを理解しよう。

1　日本の植民地化と朝鮮の抵抗

1895 年　日本公使が中心となり，親ロシア派の王妃**閔妃**を暗殺
→反日感情が高まる

1897 年　**高宗**が国号を〔　　　　　　　〕（韓国）に改め，独立国であることを示す

1904 年　日本と韓国が，第一次〔　　　　　　　〕を締結
※日本が派遣する財政・外交の顧問を採用することを義務付ける。

1905 年　日露戦争の講和条約**ポーツマス条約**で，ロシアに日本の韓国に対する優越権を認めさせる

1905 年　第二次**日韓協約**（**韓国保護条約**）を締結
※韓国の外交権を奪い，保護国化する。

1906 年　**韓国**〔　　　　　　〕を設置し，〔　　　　　　　〕を初代韓国統監として派遣

1907 年　〔　　　　　　　　　　　　〕
※**高宗**が，オランダのハーグで開かれた万国平和会議に密使を派遣。第二次日韓協約の無効を訴えようとするが，列強に拒絶される。
→日本が高宗を退位させる

1907 年　第三次**日韓協約**で日本が韓国の政権を掌握。韓国軍を解散させる
→朝鮮民衆による武装抗日闘争〔　　　　　　　〕が激化

2　日本の韓国併合

1909年　抗日運動家の〔　　　　　　　〕がハルビン駅で，**伊藤博文**を暗殺

1910年　日本が韓国併合に関する条約により，〔　　　　　　　　　〕を断行

→韓国を植民地とする

※以後，韓国という国号は廃されて，朝鮮が正式な名称となる。

1910年　ソウル（京城）に〔　　　　　　　　　　　〕を開設（初代総督は寺内正毅）

※武力による政治〔　　　　　　　　　〕を行う。

※同化教育を行い，土地を総督府・日本企業・日本人の所有とする。

韓国併合後の日本の領域

まとめ　ハーグ密使事件や義兵闘争をおこし，植民地化に抵抗した。
朝鮮総督府を設置して，武断政治を行った。

Chapter 2　辛亥革命の勃発

目標
中華民国の孫文がいかにして清朝の支配を終わらせたのかを理解しよう。
辛亥革命によって，中国はどのような状況に陥ったのだろうか。

1　光緒新政と革命勢力の形成

①〔　　　　　　　　〕

義和団事件後，**西太后**ら清朝の保守派が近代化改革を推進

1905年　近代的軍隊〔　　　　　〕を設置

1905年　〔　　　　　　　　　　　〕して，新たな学校制度の整備を進める

1908年　〔　　　　　　　　　〕を制定

1908年　〔　　　　　〕**開設を公約**

※ 1908年には光緒帝と西太后が死去，〔　　　　　　　　　　　〕が即位

②革命勢力の形成

1894年　〔　　　　　〕がハワイで，華僑を中心に**興中会**を結成

1905年　興中会，華興会，光復会が合併し，東京で〔　　　　　　　　　　　〕を組織

※**孫文**は，革命の基本理念〔　　　　　　　　　〕を提唱。

・三民主義…**民族**の独立，**民権**の伸張，**民生**の安定

・四大綱領…駆除韃虜，恢復中華，創立民国，平均地権

2　辛亥革命の勃発

20世紀初め　**民族資本**による〔　　　　　　　　　　　　　〕がおこる

※中国分割で列強に奪われた鉄道や鉱山などの利権を買い戻す運動。

1911年　清朝が民営の〔　　　　　　　　　　　　　　　〕

1911年　運動への弾圧をきっかけに〔　　　　　　　　　〕が発生

1911年　〔　　　　　〕で〔　　　　　〕が挙兵

→国内の14省が清朝からの独立を宣言し，〔　　　　　　　　　　〕（**第一革命**）が勃発

1912年1月　独立各省が**孫文**を**臨時大総統**として，**南京**で〔　　　　　　　　　　〕の成立を宣言

1912年2月　中華民国臨時政府が，清朝の実力者〔　　　　　〕と取引。**宣統帝溥儀**を退位させる（〔　　　　　〕）

1912年3月　**袁世凱**が臨時大総統に就任，**臨時約法**を公布

1913年　中国同盟会を前身とする**国民党**が選挙で勝利するも，袁世凱が弾圧

1913年　孫文が国民党を率いて蜂起するが，鎮圧される（**第二革命**）

→孫文は日本へ亡命。東京で〔　　　　　〕を結成

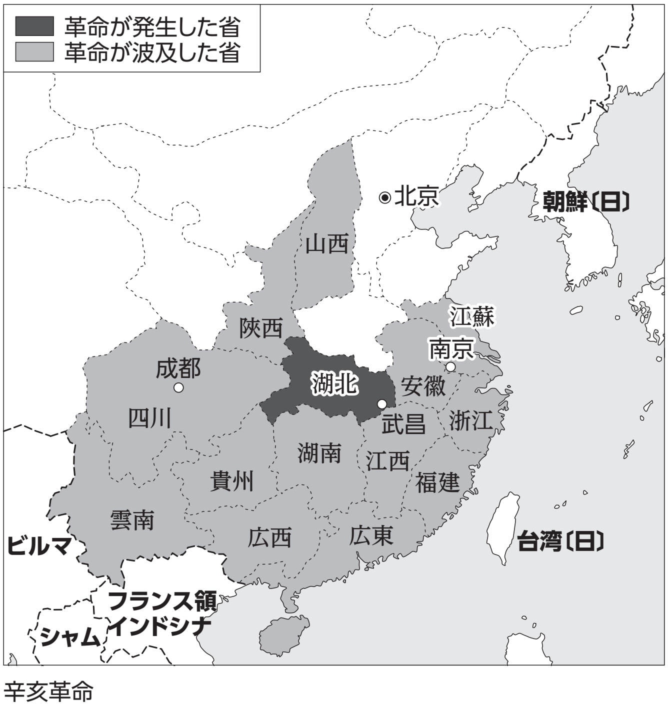
→袁世凱が正式に大総統に就任，独裁を強める

1915年　袁世凱の**帝政復活宣言**に反対して軍事蜂起がおこる（**第三革命**）

※袁世凱が退位し，失意のうちに翌年病死。

→袁世凱部下の軍人たちが各地に割拠して〔　　　　　〕を形成，中国は分裂状態に

直隷派，安徽派，奉天派が列強の支援を受け，北京政府の実権を握る



辛亥革命

まとめ

中華民国を建国した孫文は袁世凱と取引し，宣統帝を廃位して清朝を滅ぼす代わりに，臨時大総統の地位を譲った。
袁世凱の専制政治に対して第二革命，第三革命が勃発したが，革命後各地に軍閥が割拠し，中国は分裂状態となった。

第 17 講　PART 5　確認問題

1 韓国が日本に外交権を奪われ，保護国化された条約を何というか。

① ポーツマス条約　② 第一次日韓協約
③ 第二次日韓協約　④ 下関条約

2 20 世紀初頭の韓国で展開された，朝鮮民衆による武装抗日闘争はどれか。

① 壬午軍乱　② 義兵闘争
③ 東学の乱　④ 甲申政変

3 1909 年にハルビン駅で伊藤博文を暗殺した，朝鮮の抗日運動家はだれか。

① 全琫準　② 李鴻章
③ 金玉均　④ 安重根

4 韓国を併合した日本が，ソウルに開設した統治機関はどれか。

① 総理衙門　② 統監府
③ 朝鮮総督府　④ 都護府

5 1905 年に中国の革命諸派が東京で結成した組織はどれか。

① 興中会　② 光復会
③ 華興会　④ 中国同盟会

6 三民主義を提唱するなどして，革命運動を推進した人物はだれか。

① 袁世凱　② 孫文
③ 梁啓超　④ 康有為

7 1911 年，新軍が武昌で挙兵したことをきっかけにおこった出来事はどれか。

① 辛亥革命　② 戊戌の政変
③ 日清戦争　④ 義和団戦争

8 1913 年の国民選挙で第一党となった政党はどれか。

① 保守党　② 自由党
③ 国民党　④ 労働党

第 17 講　PART 5　確認問題 解答

1 解答：③　日本は 1905 年の**第二次日韓協約**（韓国保護条約）で，韓国を保護国化した。

2 解答：②　日本が 3 次にわたる日韓協約で韓国への支配を強めると，朝鮮民衆は武装抗日闘争を行って抵抗した。これを**義兵闘争**という。

3 解答：④　初代韓国統監の伊藤博文は，1909 年にハルビン駅で抗日運動家の**安重根**に暗殺された。

4 解答：③　1910 年，日本はソウルに**朝鮮総督府**を置き，武断政治を行った。

5 解答：④　孫文の興中会をはじめ，光復会，華興会などの革命諸派は，1905 年に東京で結集して**中国同盟会**を組織した。

6 解答：②　**孫文**は，30 年にわたって中国の革命運動を推進した。

7 解答：①　1911 年の武昌蜂起をきっかけに**辛亥革命**が勃発し，各省が清からの独立を宣言した。

8 解答：③　中国同盟会系の**国民党**は，1913 年の国民選挙で圧勝し，第一党になった。